

貸借対照表

2021 年 12 月 31 日 現在

株式会社M. R. L

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	【 250,409 】	【流動負債】	【 59,072 】
現金及び預金	48,647	買掛金	778
貯蔵品	9,485	1年内返済予定の 関係会社長期借入金	45,276
リース投資資産	181,252	未払費用	2,570
売掛金	11,068	未払法人税等	3,665
貸倒引当金	△ 386	未払消費税等	6,725
その他	341	その他	56
【固定資産】	【 21,500 】	【固定負債】	【 169,723 】
(有形固定資産)	11,035	関係会社長期借入金	169,723
レンタル資産	11,035	負債合計	228,795
(投資その他の資産)	10,464	(純資産の部)	
長期未収入金	6,935	【株主資本】	【 43,114 】
繰延税金資産	7,773	資本金	20,000
貸倒引当金	△ 4,244	利益剰余金	23,114
		その他利益剰余金	23,114
		繰越利益剰余金	23,114
		純資産合計	43,114
資産合計	271,909	負債・純資産合計	271,909

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

- ・ 原材料 総平均法

2. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

3. 収益及び費用の計上基準

ファイナンス・リース取引に係る収益の計上基準

リース料受取時に売上高と売上原価を計上する方法を採用しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

【 株主資本等変動計算書に関する注記 】

発行済株式の種類及び総数

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式	400 株	— 株	— 株	400 株

【 当期純損益金額 】

当期純利益

6,261 千円